



市史へんさん

2月4日は立春です。暦の上では春となりますが、今年は例年にない大雪で、しかも零下の日もあつたりと、厳寒が続く毎日です。先月は、何度も寒波襲来で、市内の小中学校や高校などでは、臨時休校した学校も多くありました。零下の気温は雪を凍らせ、雪かきには大変ご苦労されたのではないのでしょうか。

さて、いよいよ古文書講座が近づいて参りました。1回目は、はじめて取り上げる武家、寺院文書です。たくさんの方のご参加をお待ちしております。初めての方もぜひこの機会に挑戦してみましょう。



古文書講座 (第80・81・82回市史講座)



「古文書を読んでみよう」 2月18日(日)

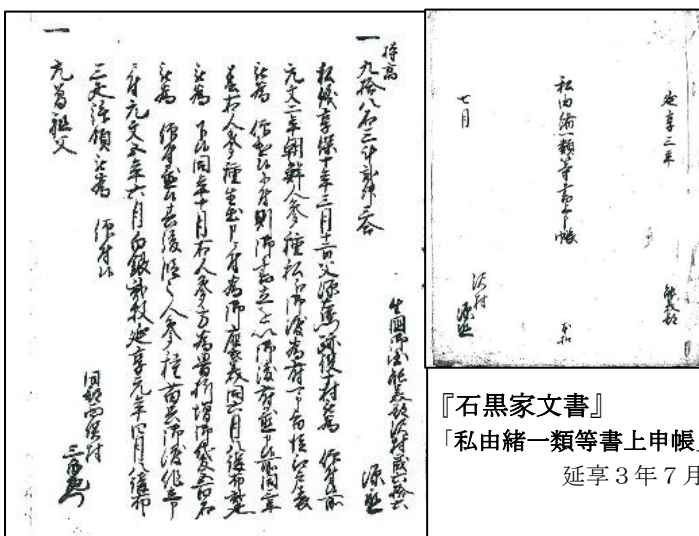
武家・寺院文書など新たな形式の文書を読みます

「町方文書を読む」 2月24日(土)

金沢の町方文書から生活の様子を垣間見ます

「地方文書を読む」 3月4日(日)

村の諸相を、地方(じか)文書から読み解きます



『石黒家文書』
「私由緒一類等書上申帳」
延享3年7月

講師：袖吉 正樹 氏

金沢市玉川図書館担当館長補佐
小松市史専門委員

時間：午後2時～4時

会場：小松市公会堂1階 第1・2会議室

受講料：無料

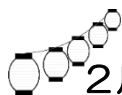
申込：資料準備のため事前予約が必要

事務局(0761-24-5315)までご連絡下さい
当日参加も可能です

幕府より藩をとおして朝鮮人参の栽培を初めて命じられた五代目沢村源丞の由緒帳。以後石黒家は、十村の職務の一つとして代々「御預け人参仕立方御用」を行ってきました。この時500石が申し渡されました。



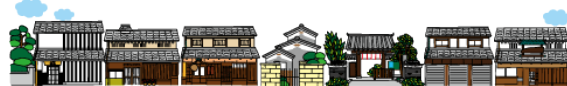
神酒の回し飲み



2月の年中行事をご存知ですか?? …『起舟祭』



2月 11 日は、安宅住吉神社で『起舟祭』があります。漁師の仕事始めの行事として行われてきました。起舟とは、吉初、吉祥とも表し元々加賀藩では、北前船の船出祝いを指していました。神主の祝詞の奏上や巫女の神楽舞、漁師歌「木遣り歌」の奉納、そして三升入りの大盃に注がれた神酒の回し飲みがあり、安宅地方の一大漁師祭として、人々に伝えられています。



『新修 小松市史 資料編 15 建築』

昨年度の『産業編』に続き、今年度は『建築編』の発刊に向け、編集活動が進んでいます。市民の皆様のご協力を得て、当市の特徴的な建築様式を記録保存することができました。目次内容を一足早くお知らせします。

- 《目次》 第1章 失われた建築
 第2章 寺社建築
 第3章 町家建築
 第4章 農家建築
 第5章 近代建築
 第6章 庭園・風景地・公園・緑地
 第7章 石蔵
 第8章 棟札
 第9章 文献史料



長谷部家(長保屋)外観

長谷部家は藩政期より現在地に位置する。昭和7年の大火で家屋を焼失、その後、昭和10年頃に再建された。間口が大きく、一階の半分はミセが占め、才エの吹き抜けも広く取られ、歴史ある大店にふさわしい店構えを残す。



<事務局 1 月の活動状況>

- ・ 1 月 5 日(金) 行政文書調査
- ・ 1 月 10 日(水) 学校教育課所蔵資料調査
- ・ 1 月 22・24 日 建築確認調査
- ・ 1 月 27 日(土) 教育センター所蔵資料調査
- ・ 1 月 27～28 日 ボーリング地質調査
- ・ 1 月 28 日(日) 考古部会



<事務局 2 月の活動予定>

- ・ 2 月 15 日(木) 近現代部会
- ・ 2 月 16 日(金) 教育部会
- ・ 2 月 18 日(日) 古文書講座
- ・ 2 月 24 日(土) 古文書講座



<2 月のカレンダー>

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28			

は小松市史編纂事務局が閉室しています。

小松市史編纂事務局（小松市立図書館 2 階）

- ・ 住所 〒923-0903 小松市丸の内公園町 19 ・ TEL 0761(24)5315 ・ FAX 0761(22)9763
- ・ E-mail hensansitu@city.komatsu.lg.jp
- ・ URL <http://www.city.komatsu.lg.jp/shishihensan/index.html>